# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：資源循環推進課
担当名：資源循環工場循環型社会推進担当
内線：3107　　（単位：千円）

| 番号 | 事業名 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| B27 | 食品ロス削減！備蓄食料等活用事業費 | 一般会計 | 総務費 | 環境費 | 廃棄物対策費 | 循環型社会づくり推進事業費 |

| 事業期間 | 令和 2年度～ | 根拠法令 | 食品ロス削減推進法 | 宣言項目 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 分野施策 | 051144　資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進 |

1　事業概要

食品ロスについては、その半減がＳＤＧｓのターゲットの一つに掲げられるとともに、食品ロス削減推進法が施行されるなど、社会的課題となっている。

そこで、食品ロスを削減するため、食品ロス削減ネットワーク会議での検討結果を踏まえ、東日本大震災を契機に備蓄が進んだ食料の更新時の有効活用を民間企業に働きかけるとともに、同法に定められた食品ロス削減推進計画を策定する。

（１）災害備蓄食料活用事業　△204千円
（２）食品ロス削減推進事業　△2,088千円

2　事業主体及び負担区分

（県10/10）

3　地方財政措置の状況

なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×2.0人＝19,000千円

5　事業説明

（１）事業内容

ア　災害備蓄食料活用事業　1,459千円→1,255千円
東日本大震災を契機として、災害発生時に備えて備蓄された食料を有効活用し、食品ロスの削減を図る。

イ　食品ロス削減推進事業　7,671千円→5,583千円
食品ロス削減推進法に定められた食品ロス削減推進計画を策定し、食品ロス削減に取り組む。

（２）事業計画

ア　災害備蓄食料等活用事業
(ｱ) 災害備蓄食料活用事業者向け説明会の実施
(ｲ) 備蓄食料更新データ登録
(ｳ) 専門家派遣講座

イ　食品ロス削減推進事業
(ｱ) 策定委員会
(ｲ) 課題抽出調査　　取組状況調査
(ｳ) 家庭系食品ロス削減講座

（３）事業効果

災害備蓄食料データ登録による定期的な食料活用
食品ロス削減推進に係る計画の策定

（４）県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況

民間事業者の災害備蓄食料更新時の活用

（５）補正予算の概要

ア　契約差金等による業務委託料の減額　△1,839千円
イ　講座等の見直しによる報償費の減額　△270千円
ウ　経費節減による減額　△183千円

| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | | 一般財源 | 補正後の予算額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 決定額 | △2,292 | | | | | | | △2,292 | 6,838 |
| 現計額 | 9,130 | | | | | | | 9,130 | |